

美術館ワークショップの 楽しさをオンラインで。



府中市美術館アートスタジオとは

府中市美術館の創作室で、美術の表現と鑑賞を体験できるワークショップ・シリーズです。若手アーティストや学芸員、親切なスタッフと一緒にアートの活動を楽しみます。2007年に「ティーンズスタジオ土曜工房」として発足し、2013年からは参加の対象を広げて「アートスタジオ」へと発展しており、多彩なプログラムを開催しています。2020年からインターネットを活用したオンラインプログラム「アートスタジオ☆WEB」を開始しました。

府中市美術館「アートスタジオ☆WEB」は、

家庭や学校などで楽しめる

オンラインによるワークショップ・プログラムです



月に1回程度、美術館ホームページで公開する「配信プログラム」（公開型ワークショップ）のほか、ウェブ会議システムでご利用の端末からアクセスできる「通信プログラム」（参加型ワークショップ）を開催しています。

講師はアーティストや美術教育の専門家です。府中市美術館と共同で制作したプログラムを、インターネットを通じてお楽しみいただけます。身近な材料や道具を使い、自宅などでも手軽に美術を体験できるプログラムを用意しました。

アートスタジオ☆WEB「配信プログラム」は、府中市美術館ホームページ内にあるウェブページ、ダウンロード資料（PDF）、動画（YouTube）の3つから成り、利用する方の関心やペースに合わせて学ぶことができます。ぜひご利用ください。

インターネットで配信プログラムを好評公開中

「トントントン♪自然をつかって染めてみよう！」渡辺望（アーティスト）

草花をたたいて染める「たたき染め」の技法をつかって布を染める。

2020年8月公開

「アマビエを木（かまぼこ板）に描こう！」山内若菜（画家）

台所によくある身近な素材を使ってアマビエを描く。

2020年9月公開

「手ぶくろが動物に大変身！ゆるかわ”ぬいぐるみ” 林瑠璃（テキスタイルデザイナー）

手袋や軍手を使って、動物のぬいぐるみをつくる。

2020年10月公開

「和紙でアレンジ！手づくりレターセット」須恵朋子（画家）

絵の具で着色した和紙を封筒型と便箋型にコラージュし、レターセットをつくる。

2020年11月公開

「今日のわたしは、こんなきもちで、こんなかお？」フクシマチヒロ（画家）

身近な物を組み合わせて、今日の自分の気持ちにあったお面をつくる。

2021年3月公開

「かけーマスク！かけかけ」竹美咲（エドゥケーター）

やわらかい金属、アルミ製のワイヤーを色々な形にして遊びながら、マスクかけをつくる。

2021年4月公開

「風にゆれる小さな風景～ぼかしもようのモビール～」吉池さとみ（画家）

和紙を折りたたんで絵の具で染め、リボンにはさんでモビールをつくる。

2021年5月公開

「階段を描く～生活にある都市の表情～」藪野健（画家、当館館長）

階段をじっくりと見つめて描くことで、身近にある都市の表情を発見する。

2021年6月公開



府中市美術館 Fuchu Art Museum
〒183-0001 東京都府中市浅間町1-3
TEL 042-336-3371
<https://www.city.fuchu.tokyo.jp/art/>